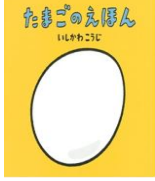







0歳児クラス 8月 第3回 「たまごのえほん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「皆さん、こんにちは」ニワトリカードを提示し「あら、産まれそうだわ…」「ころっ」と絵本を提示する。 「これ、なんだろうね？たまごだね…あれ？なんか動いてる。ここから何かが生まれてきそうだよ」等で、絵本に繋げる。 	教材	
		★絵本 ニワトリカード	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①「たまご」の中に興味を持たせるようにゆっくり開いて見せる。 ②「ぱりっ」「ぺりっ」「ぶちっ」「ぺきっ」など擬音や擬態語を効果的に読む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 一緒に絵本を楽しく見る 	

かくしゅうタイム

活動①	ねらい	興味	手を使いコップを動かし、ウサギの見え隠れを楽しむことができる	  
設問	コップに隠れたウサギを見つけることを楽しみましょう			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「ぴよんぴよんぴよーん♪皆元気だったかな」ウサギ登場 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「今日も皆でかくれんぼして遊びましょ」提示用紙コップ（赤・青）提示し、赤青の色の違いを見せる。 講：提示用紙コップを置き「かーくれんぼ かくれんぼ♪」等で提示用紙コップにウサギを隠す。（利き手のコップにウサギを入れるようにする） 「あれ？いなくなっちゃったね、どっちかな？」等でコップを開ける。 「あれ？いない…こっちかな？いたいた」等で見本を見せる。 ※提示用紙コップは3人で1セットになります。講師・保育士で順番に子ども達の所を回しましょう。（個人のウサギが渡せるように気を付ける） 2回目とは違う色に隠し難易度を上げていくのも良い。 見つけられたら称賛しウサギを渡す。 			保育士の役割
	<ul style="list-style-type: none"> コップかくれんぼ ウサギを渡す 言葉掛けをする ウサギと一緒に遊ぶ 称賛する 			
活動②	ねらい	巧緻性	かくれんぼと木にリンゴシールを貼ることを楽しむことができる	
設問	かくれんぼと木にリンゴシールを貼ることを楽しみましょう			
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「今日もウサギ 見つけられてよかったね」 			教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 皆で挨拶をしたり「ぴよんぴよん」ジャンプなどして楽しむ。 講：「かくれんぼするものよっといで」「かーくれんぼ かくれんぼ♪」木コップでウサギを隠す→木コップを開けるを繰り返し見本を見せる。 「皆も覚えているかな？かくれんぼで遊ぼう」子ども達にも木コップを渡してかくれんぼ遊びを楽しむ。 子ども1人で遊ぶのは難しいので、講師・保育士と一緒に楽しみましょう。 かくれんぼを楽しんだら「お腹がすいたよ」等で、リンゴシール提示。 「木に実らせてあげよう」等で、リンゴシールを木に貼る見本を見せる。 子ども達にもリンゴシールを渡し、フォローしながら貼る。 シールが貼れたら引き続きリンゴの木コップでかくれんぼを楽しむ。 たくさん遊べたら称賛し、ウサギをカゴ等に集めて終了する。 ※ウサギは9月も使用します。 			保育士の役割
	<ul style="list-style-type: none"> 木コップを渡す リンゴシール渡す シール貼りフォローする 言葉掛けをする ウサギと一緒に遊ぶ 称賛する ウサギを集める 			

言葉カード		教材
	虫カード (アリ・アゲハ蝶・テントウムシ・カブトムシ・バッタ・ハチ)	虫カード 言葉カード台紙 網とカゴカード 言葉カードCD ★CDデッキ
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：虫かごと網カードを見せながら「ヒラヒラ、捕まえた♪」「虫が捕れたら、かごに入れちゃおう」等で、「さあ、今日は虫を探しに行くよ、皆も一緒にね」で、CDをスタートさせ歌に合わせて虫カードを見せる。 ♪虫、虫最初に来るのはなんでしょう、ランランランランララララ〇〇〇♪ ♪虫、虫次に来るのはなんでしょう、ランランランランララララ〇〇〇♪ ♪虫、虫最後に来るのはなんでしょう、ランランランランララララ〇〇〇♪ 子どもの集中度によってカードの枚数を調整する。 子どもの近くまで飛んで行ったり、名称や特徴の言葉を添えながら進行する。 見せたカードは言葉カード台紙に貼ったり、子どもに持たせても良い。 言葉カードは文字数によりリズムに合わせてにくい言葉もあります。その場合は、擬音などの音を足してもよい。 	保育士の役割
	<ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌う 「ヒラヒラ」「ブーン」「〇〇にいたね」等言葉を添える 台紙にカードを貼る 	

手遊び		教材
	『コロコロたまご』	手遊びCD ★CDデッキ Dropbox 動画&別紙
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保育士達が楽しく歌って手遊びを見せる。子どもも一緒に手を動かせるように簡単な動作は子どもの手を取り一緒に行う。(動作は別紙&Dropbox 動画を参照) 	保育士の役割
		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの手を取り一緒に歌う

出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達が手を伸ばしたくなるように引き付ける見せ方が出来たか
活動① 興味	簡単な記憶を子ども達が楽しめるように視線に気を配ったか
活動② 巧緻性	個々の成長に合わせたシール貼りの補助を行えるよう保育士に指示出し出来たか
言葉カード(虫)	歩ける子どもには自ら貼りに行きたくするような演出を行ったか
手遊び(コロコロたまご)	クラス全体で楽しむことが出来たか

楽習タイム♪

*** テーマ・興味 ***

おもちゃはどっち？

<遊び方>

1. 隠すおもちゃを子どもにしっかり見せる。
2. 下の写真の様にコップでおもちゃを覆い隠す。
3. 「おもちゃはどっち？」と聞く。
4. 子どもがカップを開けて、おもちゃを見つけたら褒める。

よく見てね。こ
つちに隠すよ。



どっちかな？
あけてみよう。



目の前の物が見えなくなっても、そこに存在していることが理解できるようになってきます。



楽習タイム
の動画は
こちら

